

IV 森林環境教育の取組

1. ねらい

森林に関するさまざまな体験活動を通して、人々の生活や環境と森林との関係について学ぶ機会を提供することで、森林環境教育を推進します。

2. 実施プログラムについて

※数や場所に限りがありますので、事前にお問い合わせが必要です。

※利用者数は2024年4月～12月末までの数です。

勾玉(ペンダント)作り【1.5～2時間】	
内 容	サンドペーパーを使い、ろう石を削り、勾玉を作ることを通して、創作の楽しさを味わいます。 
対 象	団体または個人
持ち物	黒ペン(鉛筆でも可)・ふきん・机を汚さないように敷く紙またはシート(新聞紙)
貸出	キリ・キリ台
利用者数	5団体 323名

焼き板【1.5～2時間】	
内 容	杉板を焼き、磨き、ペイントをすることにより、創作の喜びを味わいます。 
対 象	団体または個人
持ち物	カセットボンベ・軍手・たわし・布・塗料・机を汚さないように敷く紙またはシート(新聞紙)
貸出	バーナーロ・掃除用具
利用者数	6団体 320名

たたき染め【1～2時間】	
内 容	植物の葉をたたき、色や形を写し取ることにより、葉を注意深く観察することができるとともに創作の喜びを味わいます。 
対 象	団体または個人
持ち物	布・ふきん・コピー用紙(A4サイズ)・机を汚さないように敷く紙またはシート(新聞紙)
貸出	ゴムハンマー・天板
利用者数	8団体 286名

ネイチャークラフト【1～1.5時間】	
内 容	木や枝を活用した創作活動を通して、創作の喜びを味わいます。 
対 象	団体または個人
持ち物	グルーガン・芯・色ペン・木の実などの材料机を汚さないように敷く紙またはシート(新聞紙) ※センターに落ちている木のみなどの使用は可
貸出	グルーガン・延長コード・土台の材料
利用者数	14団体 2581名

伐採見学【0.5時間】	
内 容	森林組合の方に来ていただき、実際に木を伐採する作業を見学します。 
対 象	団体
持ち物	なし
貸出	なし
利用者数	2団体 136名(悪天候により、別プログラム)

my箸作り【1～2時間】	
内 容	ナタで木端を割り、ノコギリで好きな長さに切って小刀で形を整えます。初めて小刀を使う人も楽しく創作でき、豊かな情操を養います。 
対 象	団体または個人
持ち物	軍手・木っ端・机を汚さないように敷く紙またはシート(新聞紙)
貸出	ナタ・手のこぎり・小刀
利用者数	1団体 26名

木笛【1～1.5時間】	
内 容	小刀を使って木を削り、丸棒を削って2つを合わせて笛を作る。創作の喜びを味わうとともに豊かな情操を養います。 
対 象	団体または個人
持ち物	軍手・机を汚さないように敷く紙またはシート(新聞紙)
貸出	手のこぎり・小刀・木(木笛用)
利用者数	2団体 40名

森の話【0.5 時間】	
内 容	センターの職員が学校などへ出向き、森林環境における問題や、自然の良さを考えてもらう講義を行います。 (センター内でも実施しています)
対 象	団体
持ち物	なし
貸出	なし
利用者数	4 団体 321 名



森林ハイキング【0.5～1 時間】	
内 容	職員がセンター内にある動植物を紹介し、五感で自然の良さを味わってもらいます。
対 象	団体
持ち物	なし
貸出	なし
利用者数	11 団体 459 名



丸太の皮むき【0.5～1 時間】	
内 容	4～6 人グループでヒノキの皮むきの体験を行います。
対 象	団体
持ち物	軍手
貸出	皮むきの道具・丸太
利用者数	7 団体 430 名



丸太切り【1.5～2 時間】	
内 容	のこぎりを使って、ヒノキの丸太切り体験を行います。切ったヒノキの香りを感じたり、持ち帰って楽しむこともできます。 ※ご希望によってチェーンソー体験もできます。
対 象	団体
持ち物	軍手
貸出	のこぎり・丸太
利用者数	13 団体 1006 名



3.まとめ

自然を身近に感じ、ふれあうことの重要性は近年ますます高まっています。センターの森林環境プログラムを通し、実生活では感じる事が難しくなりつつある自然との共生の気持ちを育んでくれることを目的としています。今年も多くの児童、生徒にその機会を提供することができましたが、個人利用者もふくめ、たくさんの人に自然の魅力を発信していきたいと考えています。